

ましみずの里



No. 1
H31. 4. 26
校長
海老洋一

～自分で考え、みんなで学び合い、暮らしを自分たちで考えてつくる子どもを育みます～

新しい時代をまもなく迎える4月を 全校児童250名でスタートしました！！



平成31年度、5月からは令和元年度がはじまる新しい時代に、本校は全校児童250名でスタートしました。4月5日には2年生から6年生までの始業式、翌週の9日には60名の1年生が入学し、1学期74日間が始まりました。また、20日には、授業参観、学校説明会、PTA総会等へのご参集に感謝申し上げます。全職員23名で「自分で考え、みんなで学び合い、暮らしを自分たちで考えてつくる子供たちを育てる」ことをめざし、保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご支援をいただきながら、今年度も学校経営をしてまいります。どうぞよろしくようお願い申し上げます。

1学期の始業式で『今年度ががんばりたいこと』を二人の友達が発表しました。

最高学年でがんばりたいこと

六年 佐藤 貴仁

ぼくが、最高学年でがんばりたいことは三つあります。一つ目は勉強です。総合は、わからないことが調べてわかったり、友達と考え合ったりすることが楽しいし、好きなのでがんばります。また漢字や算数の分数の計算は、少し苦手なのでたくさん練習して得意になりたいです。二つ目は、学校の行事に全力で取り組むことです。特に運動会は応援だけでなく、協議にも最後まであきらめずに参加します。三つ目は最上級生として下級生にいろいろわからないことを優しく教えていきたいです。六年生は一つ一つのことが最後になるので悔いのないようにしたいです。

四年生になってがんばりたいこと

四年 佐々木和仁

四年生になってがんばりたいことが三つあります。一つ目は体育です。自分は体育のほとんどが苦手で体力もないからです。最近卓球も始めたので、練習にも耐えられるように体力をつけたいです。二つ目は委員会活動です。高揃小の委員会活動は周りのために活動しています。ほくも学校全体のためにがんばって活動したいです。三つ目は音楽です。理由は一番苦手な教科だからです。特に苦手なのは歌です。しっかり歌えるように、授業で特にがんばりたいです。来週には一年生が入学します。下学年が増えるので上学年として優

1学期始業式 校長講話

『自分で考え、みんなで学び合い、暮らしを自分たちで考えてつくりよう』

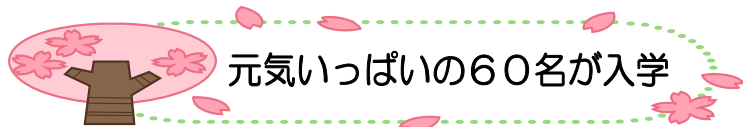
今年度、どうやってみなさんは暮らしをつくっていきますか。私はみなさんに、自分でよく考え、そして友達と一緒に、先生達とともに、高揃小学校みんなで学び合い、大人になった時、困ったことがあっても、そして難しい問題が自分に降りかかってくる時、自分の力で乗り越えられる力をつけてほしいと願っています。つまり、みなさんが、高揃小学校で学んでいるということは、みなさんが大人になった時に、社会や世の中で、自分で生きていくことができる人になるためです。そのために、3つ話します。

1つ目です。『自分で考える』ということです。みなさんは毎日自分で考えて生活していますが、どのように考えているかは、その人によって違います。毎日の暮らしの中で、また授業で、「私はこう思っている、こう考えている」と自分の言葉で言える人もいます。また、自分の考えていることがいいことなのか、正しいのか、あっているのか不安な時、また考えてもよくわからない時は先生や友達に聞いて、自分の考えがどうだったのか、確かめることもあるでしょう。人はその時その場で、いろいろなことを考えて暮らしをつくっています。今年一年間、先生達は授業やいろいろな生活する場面でみなさんに「あなたはどのように考えているの、どう思っているの。」と尋ねていきます。一人一人が、しっかりと自分で考えて、考えたことを自分の言葉で相手に伝えて、暮らしをつくってください。これは、みなさんが、大人になるために必要な力です。

2つ目です。『みんなで学び合う』ということです。自分で考えることは大切なことですが、高揃小、学校にはたくさんの友達や仲間がいます。一人一人がしっかりと考えるのですから、自分の考えや思っ

いることと同じ人もいるし、違う人もいます。得意なことや苦手なことも一人ひとり違います。一人一人の顔がみんな違うのと同じように、心も体もみんな違っていいし、それが当たり前です。一人一人の考えがみんな違うからこそ、自分には持っていないよさや考え、思いに気づかされたり、すごいなあと感心させられたり、自分も次に頑張ろうと思わせてくれるのです。そのように考えられる人は、人として伸びる人です、成長する人です。自分とは違う仲間や友達のことをわかってくらしをつかっていくこと、わかろうとしてくらしをつかっていくことが大事なのです。これは、みなさんが、大人になるために必要な力です。

3つめです。『くらしを自分たちで考えてつくる』ということです。昨年度の6年生の教室からこんな言葉が聞かれました。「何か、今年はちょっと学校が違う気がする。代表委員会でみんな意見を言い合って、みんなの意見から必ずいい考えが生まれて、それを学校のみんなが守ろうとしている。」という声です。このことは、今いるみなさんが卒業生だった6年生の姿を見て、自分で考え、みんなで学び合ってきた毎日のくらしがあったからこそこの言葉です。全校生みんなで考えてくらしをつかってきた証拠です。ですから今年も、これまでと同じように、毎日の学習や生活を通して、自分のしてきたことや考えてきたことを一人一人が、「ふりかえり・気づき見通し・みんなで学び合い・行動表現し伝える」学習を積み上げていきましょう。これが、『自分たちで考えてくらしをつくる』ということです。これは、みなさんが、大人になるために必要な力です。250名のみなさんと先生達で高揃小をつくりましょう。



創立146周年記念式

本校大正4年3月卒業の『稲の神様』と言われている農学博士田中稔先生の功績（冷害でも収穫が見込める稲の品種改良の研究）とともに、苦境でも困難を乗り越えてきた生き方が今の子ども達のがんばりに通じていること、そしてそれを支えてくださる本地区の皆様のお熱い思いや願いが常に土台にあることを確認した式になりました。



見守り隊の方々との対面式

今回は、地区ごとに子ども達が整列し、見守り隊の方々との対面式を行いました。顔と名前を確認し、見守ってくださる感謝の気持ちを『おはようございます・さようなら』の元気なあいさつを交わし、伝えようと話しました。



平成から令和へ時代が変わります。・お祝いしましょう！！

皇太子殿下が即位されることを全国民でお祝いするため5月1日は今年限定の『国民の祝日』になりました。また、祝日法の規定で『祝日と祝日に挟まれた平日は休日になる』ことにより、10連休となります。(即位正殿の儀で10月22日も休日)退位と即位という時代が変わる節目をお祝いしましょう。

10連休を事故やけがなく、過ごしましょう！各ご家庭でもお子さんと話してください。

- 1 全国で痛ましい交通死亡事故が多発しています。信号が青でも左右確認をしましょう。自転車に乗る時も交通ルールを守り、交差点では止まりましょう。また、ヘルメットもかぶりましょう。
- 2 自動車に乗ったら、必ずシートベルトをしっかりと締めましょう。(前後席)
- 3 不審者事案はいつ身近で起こるかわかりません。声をかけられてもついていきません。また、車に乗ったり、不審な質問には答えません。不審に思ったら家の人や警察にすぐに知らせてください。

